

第5回黒潮町地区防災計画シンポジウムを開催

11月2日(土)、自主防災会主催の黒潮町地区防災計画シンポジウムが大方高校で開催されました。第5回目となる本シンポジウムでは、黒潮町の地区を代表して熊井地区と入野本村地区から地区活動に関する実践報告や佐賀中学校、大方高校の生徒から防災教育の活動を報告していただき、その後、愛媛県大洲市三善地区の窪田自治会長をお招きして西日本豪雨での体験や教訓についてご講演いただきました。

また、パネルディスカッションでは「学校と連携した地区防災計画」をテーマとして、京都大学防災研究所の矢守教授と東京大学大学院の片田教授にも参加をいただき、今後の町の地域活動について意見交換が行われました。(2ページ「まちのできごと」でも紹介)



夜間津波避難訓練を実施

地区防災計画シンポジウム終了後、夜間津波避難訓練および避難所開設訓練を行いました。

夜間の訓練でしたが、約3千人が参加し、怪我や事故などもなく実施することができました。この訓練において、各地域の課題などを感じた場合には、今後の地区の防災活動の1つとして、取り組んでいきたいと思います。

今後も地域と行政が一体となり防災対策を進め、災害に強いまちをつくっていきましょう。



鞭地区 暗闇での資機材準備訓練

高知県消防操法大会

10月13日(日)、高知県消防学校で高知県消防操法大会が開催され、黒潮町代表として入野分団が出場しました。

消防操法とは、火点と呼ばれる的に向け放水し、その的が倒れるまでの速さと規律、節度ある行動、安全性・正確性・迅速性を取り入れた消防活動の基本となる競技です。

大会結果は、惜しくも入賞とはなりませんでしたが、訓練の成果を発揮し、熱気あふれた内容となりました。



大会中に入野分団

お問い合わせ

【本庁】情報防災課 南海地震対策係

☎43-2188

【佐賀支所】地域住民課総合窓口第1係

☎55-3113